

①事業の基礎情報

事業名	緑のあるまちづくり事業				担当部・グループ名	都市政策部 都市整備グループ				
実施期間	平成 26 年度～平成 29 年度				担当 GL 氏名	田中 秀彦				
新規・継続の別	継続事業				電話番号(内線)	52-1111(内線 275)				
総合計画 (基本計画) 体系	個別目標	(8)ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくります				予算・事業上の 予 算 書 上 の 事 業 名	款	8款 土木費		
	こんなことに取り組みます	公園・緑地、街路樹や水辺空間などを地域の財産としてとらえ、地域と連携しながら、特性を活かした憩いの場づくりを進めます。					項	5項 都市計画費		
							目	4目 公園緑化費		
	みんなで目指すまちづくり 指標名	公園・緑地、街路樹や水辺空間づくりに参加したことがある人の割合					事業名	1 公園整備管理事業		
現状値(H25)	27	実績値(H26)	24	実績値(H27)	27	実績値(H28)		目標値(H29)	32	(単位) %
						総合戦略	□該当する ■該当しない			

②事業の概要

目的 (何をどうするために)	★ 市内のNPO 等と連携し、公園・緑地、街路樹や水辺を保全する。		
	★ (仮称) 論地どんぐり公園を、地域の意見を反映させながら、子どもと高齢者の世代交流をコンセプトとし、現場の地形を活用するとともに、防災機能を充実させた防災公園として新規に整備し、地域の安全に配慮しながら市民の憩いの場所を増やす。		
	対称(誰・何を対象に)		
対称(誰・何を対象に)	市民	対象の数量	46,373 人
最終目標 (最終的に何がどうなれば達成か)	☆公園、緑地等が住民の皆さんにとって、最も身近な施設として愛され、維持管理や施設づくりを通して、コミュニティ機能の向上、協働体制の構築や発展を促し、快適な居住空間の形成につなげる。		

③事業にかかる事業費概要

平成 27 年度 (当初予算額)		決算額		主な内容	
事業費総額 (千円)		62,417	62,660	・公園等維持管理業務委託料 34,977 千円	
財源内訳	一般財源	60,793	61,036	・修繕費 11,979 千円	
	特定財源	国・県支出金	50	50	ほか
		その他	1,574	1,574	
補助事業・単独事業の別		単独・補助事業	単独・補助事業		



▲論地どんぐり公園 竣工直後の全景



▲論地どんぐり公園 開園式

④平成 27 年度の実施内容（目指す姿の実現に向けて、どんなことに取り組んできたのかを整理する）

	何を・どのように・どうした ※箇条書きで記載する	いつ(年月)	アウトプット
実施内容	◆論地どんぐり公園の工事が終わり、供用開始が出来た。	H27.8	計画どおり
	◆個人の寄付に応え、湯山公園へキックゴールを設置	H27.8	計画どおり
	◆まち協やNPO団体等の行事に参加し、活動を支援した。	通年	計画どおり
	◆愛道路パートナーシップへの支援	通年	計画どおり
参画・協働・ 情報共有の工夫	★記念イベント等について、広報誌等による周知		
進捗状況	論地どんぐり公園の供用開始が遅れ、利用者の皆さんへ不便な思いをさせた。		
実施内容に 対する成果 (事業の自己評価)	☆公園の供用開始後、植栽の点検等で巡回し、利用者が増加していると感じる。 ☆完成まもなく、遊具に心無いいたずらがあり、残念である。		



⑤課題と今後の取組みの方向性（平成 27 年度を振り返り、課題を抽出し、今後の取組みの考え方を整理する）

課題	今後の取組みの方向性
<u>(1) 論地どんぐり公園の維持管理</u> ・供用開始、間もないが、遊具や施設へのいたずらが数件発生している。	・日常の点検やイベントを通じて、地元のみなさんとの関わりを深めて、地域での管理を進めていきたい。
<u>(2) 地域の団体の方と協働で、公園・緑地、街路樹や水辺を保全する</u> ・活動の継続を維持していく。	・行事への職員の参加等を通じて、地域の皆さんと連絡を密にし、保全を進めて行く。



⑥課題解決に向けた平成 28 年度の具体的なアクション（案）

	何を・どのように・どうする ※箇条書きで記載する	いつまでに (年月)
計画(案)	◆論地どんぐり公園の維持管理について、地元関係者と意見交換を進める。	H29.3
	◆公園施設長寿命化修繕計画を策定し予防保全型の維持管理を進める。	H29.3
	◆継続してまち協やNPO団体等の行事に参加し、活動を支援する。	H29.3
	◆愛道路パートナーシップへの支援を引き続き行う。	H29.3
参画・協働・ 情報共有の工夫	☆行事への参加を継続し、直接市民の声を聞くことでニーズを把握し、事業の推進を図っていく。	

特記事項	長寿命化計画に沿った、予防保全型の維持管理への転換を進める。
------	--------------------------------